

平成29年11月15日

各 位

会 社 名 東京コスモス電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩崎 美樹
(コード 6772 東証第2部)
問合せ先 取締役 管理本部長 企画部長
小野沢 一実
(TEL. 046-253-2111)

(再訂正・数値データ訂正)
「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成29年8月9日に発表し、平成29年8月10日に一部訂正いたしました「平成30年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして再訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データにつきましても送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の内容

【添付資料2ページ】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【訂正前】

(前略)

利益面につきましては、工場移転コスト負担や減価償却費の大幅な増加を増収効果で吸収し、営業利益は125百万円(前年同四半期比444.6%増)、経常利益は為替差損が大幅に減少したものの、工場本格稼働前の開業費償却を計上したため74百万円(前年同四半期は23百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は事業構造改善費用12百万円の計上により41百万円(前年同四半期は18百万円の損失)となりました。

(後略)

【訂正後】

(前略)

利益面につきましては、工場移転コスト負担や減価償却費の大幅な増加を増収効果で吸収し、営業利益は125百万円(前年同四半期比444.6%増)、経常利益は為替差損が大幅に減少したものの、工場本格稼働前の操業準備費用を計上したため74百万円(前年同四半期は23百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は事業構造改善費用12百万円の計上により41百万円(前年同四半期は18百万円の損失)となりました。

(後略)

【添付資料5 ページ】

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
(中略)		
営業外費用		
支払利息	5,665	7,122
為替差損	60,478	11,377
開業費償却	-	35,686
その他	4,203	10,155
営業外費用合計	70,347	64,342

(後略)

【訂正後】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
(中略)		
営業外費用		
支払利息	5,665	7,122
為替差損	60,478	11,377
操業準備費用	-	35,686
その他	4,203	10,155
営業外費用合計	70,347	64,342

(後略)

2. 訂正の理由

「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」発表後、一部訂正事項が判明したものであります。

以 上